

Jun.10,2026



2026 NO.1

Miyagi Goodwill Guide Club（宮城善意通訳者の会）会報

----- 目次 -----

巻頭言

2026 年度を迎えて

ガイド報告

- ・アメリカ、Massachusetts 州からのご夫婦を案内して
- ・米国人ご夫妻の観光ガイド（1）、（2）

事務局からのお知らせ

2026 年度宮城善意通訳者の会総会報告

寄稿

Konck knock joke について

巻頭言

2026 年度を迎えて

伊東 仁

2026 年度の総会も少人数の参加ではありましたが、無事に終了いたしました。私が 2 度目の会長に就任してから 2 期目の 1 年が終わりました。あと 1 年会長を務め後進に任せたいと思っています。2025 年度に設立 40 周年を迎え記念誌もつくり、次の 10 年へと進んでいく年となります。観光ガイドボランティアも一部の会員の方たちに負担が偏っていることにはなっていますが、結構の数の依頼があります。その都度会報で報告していますので、ガイドの経験のない会員の皆さんも体験してみてくださいと思います。

仙台七夕での仙台駅、勾当台公園でのボランティアガイドはガイド初体験への第一歩となるので多くの会員の皆さんに参加していただければと思います。MGGC は能力の高い会員の皆さんに活動を支えていただいています。会としても月に一度ではありますが、英語の勉強会を開催し自己研鑽の一助となればと考えております。

私自身の活動としては地元の姉妹都市交流事業で姉妹都市のジョージア州のダブリン市へ高校生を連れて訪米しました。また、国際草の根交流サミットの企画で 10 月に、今年建国 250 年を迎える米国フィラデルフィアに行ってくる予定です。こちらもホームステイなので地元の方たちとの交流が楽しみです。

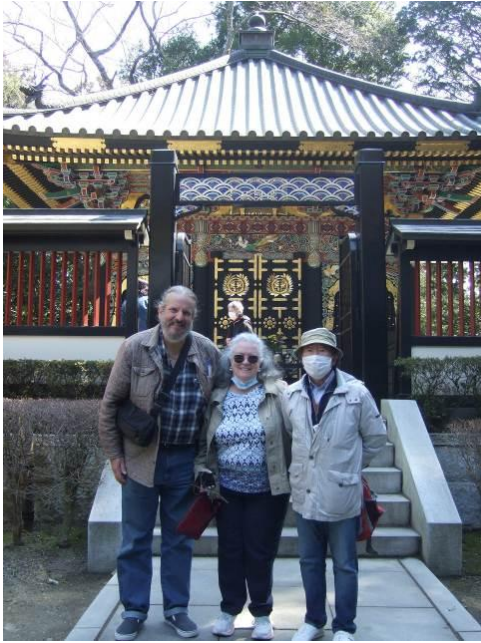
また、外国人についての県内の事情ですが定住外国人の数が急増しており、多文化共生社会の実現に向けての努力が続けられています。外国にルーツをもつ小学生や中学生への学校でのサポートや役所や医療機関を利用する外国人へのサポートの需要も増えています。今回の総会後の後援をいただいたネパール出身のアルンさんも仙台に住むネパール人のサポートをしています。私たちも観光ガイドなどの外国人旅行者へのサポートだけでなく、日本で生活する外国人へのサポートの必要性も考えていければと思います。そのような多文化共生についての社会の理解を促す一助となることも私たちの役割だと思います。会として多様な役割を担っていくべく活動していきたいと思っています。



ガイド報告

アメリカ、Massachusetts 州からのご夫婦を案内して

松田 昭二



瑞鳳殿にて

昨年の11月18に、当会あてに Hanna さんと言う方からガイド依頼が舞い込んだ。そして、それは、今年の3月24日のクルーズ船の乗客で、Hanna さんの友人で、Susan さんとそのご主人にガイドをして欲しいという依頼であった。

11月26日、Hanna さんから、2人の名前と年齢。案内して欲しい場所は特にないが、歴史や文化、和食に興味ありとのこと、さらには、Susan さんは、日本の大学に留学したとの情報を得る。その後、音信不通になり、キャンセルになったと思った。ところが、今年の3月4日、ガイドの20日前になって、ガイド依頼が復活しました。

ガイドの日の10日前に電話番号を教えられたが、連絡することはできなかった。しかも WhatsApp での連絡しできないという。それで、急遽、携帯電話のお店で

WhatsApp に接続できるようにやってもらった。英語で、1行書くうちに、相手からは10行のメールが来る。顔写真も送られて来る。矢継ぎ早にメールが届く。それに答えようと必死にメールを送った。ついには、実際に話すことにしたが、準備不足でなかなか話ができなかったし、時差の関係で昼と夜の逆転状態だった。再度、三日後に原稿を作っておいて話すことができ、無事に連絡ができた。そして、分かったことは、2人ともパソコンに精通していて、パソコンでの連絡もついにできたのです。事前に、メールで仙台、伊達政宗、支倉常長などについて、説明しておいた。

ガイド当日は、時間制限のある中で、ループバスを使って、主に瑞鳳殿、市の博物館、仙台城址の3か所を案内した。市の博物館から、仙台城址へは、タクシーを使ったが、Susan さんの携帯で呼び出し、携帯での支払いも行った。仙台城址で日本語でしか説明しない VR Go を借りたが、またまた、Susan さんの携帯が瞬時に翻訳し文字と音声で説明してくれたのだ。結局、ガイド中は、用意した原稿を使ってガイドをした。

ガイド後、その原稿が欲しいと言われて、雪の瑞鳳殿の写真を付け加えた A4・8枚のガイドで使った資料を送った。その後、2～3日して、ガイド中撮った127枚の写真を



青葉城址にて

WhatsApp を通して送ってくれた。今回のガイドを通して、携帯の新しい使い方をたくさん教えてもらった気がする。

なお、お二人との昼食時に話題として出した knock-knock joke 3 題を、解説を含めて P7～8 に記載しました。ご参考まで。

米国人ご夫妻の観光ガイド

(1) 仙台市内

伊藤 卓雄

5 月 9 日（土）、米国オハイオ州からの来訪の 60 代と思われるご夫妻、John & Megan Schutze さんを、半日市内観光で案内しました。来日は 2 回目で、前は伊勢、名古屋、京都を見物したとのことでした。事前のメールでは、12:00 過ぎ仙台着、愛子にあるニッカ蒸留所の見学ツアーを希望されていましたが、蒸留所の最終見学ツアーに参加するには 13:00 前に仙山線に乗らなければならない、時間的に少々厳しいことが判明。事情を説明し、仙台市内観光への変更を了承してもらって、13:00 に宿泊先のホテル「野々屋」で会うことにしました。後で聞けば John さんはウィスキーが好きで旅先でも機会があれば蒸留所を見学しているとのこと。

さて当日、強風のため JR が大幅に遅れ、それを見越して十分に余裕をみて列車にのりましたが、東仙台駅付近で線路脇の草の茂みが燃えて消化のため一時停止という事故に巻き込まれ、結局、予定より 1 時間近く遅れてホテルに到着しました。

こちらの状況は逐一 WhatsApp でメール連絡していたのでお互い慌てることもなく、まずは会ってから相談しましょうと、共に落ち着いて居られたと思います。通信手段の進歩、様々です。

ループルバスのルートを手軽に説明して早速スタート。近くのホテル江陽で 1 日パスを購入し、青葉通りバス停 14:24 発のバスに乗り込みました。瑞鳳殿、青葉城址、大崎八幡の 3 カ所をまわることができ、市役所前でループルバスを降りて、一番丁を歩きながらホテルまで案内しました。少々駆け足でしたが、何とか 3 カ所を回ることができました。

さて、John さんの最初の質問は、青葉通りの街路樹の木の名前でした。zelkova と答えたのですが、John さんはその名前は知らないとのこと。スマホでしらべ、American elm ですね、と教えてくれました。米国ではその名前が一般的なようです。ほかにも樹木に関する話題が多く、そのわけは、John さんの趣味がウッドクラフトということにありました。作品を少し見せてくれましたが、次ページの写真にみられるように、プロ並みと思える物でした。実は私も木彫を趣味としており、自分の作品を少しおみせしました。レリーフと呼ばれるタイプですが、John さんも興味を持ってくれて（多分にお世辞が入っていると思いますが）、先ずは楽しい時間を過ごしました。また、Megan さんは



瑞鳳殿にて

John さん違ってワイン党とのことで、ブドウの種類等、私が知っている範囲で会話の相手をすることができました。短い時間でしたが、それなりに楽しんでいたと思います。

当日紹介あったお互いの作品の一部をこの場を借りて掲載させていただきます。



(写真上) John さん作製のロッキングチェア



(写真右) 筆者のレリーフ作品「三居沢の氷瀑」

(2) 松島

遠藤みるか

5月10日(日)、アメリカのオハイオ州から来た John さんと Megan さんに松島を案内いたしました。仙石線で松島まで移動しましたが、仙台ハーフアップマラソンの影響でスポーツウェアを着た人々にぎわっていました。John さんは仙石線の発着メロディが気に入ったようで、何度も鼻歌で歌っていました。

松島に到着すると、はじめに瑞巖寺に行きました。瑞巖寺では日本の仏教や襖絵に書かれているものについて説明しました。庫裏から見える庭園や花々を感じしながら眺めていました。庭園について、余白が美しいと説明したら John さんが「僕の頭も空白だ」とジョークを言っていたのを覚えています。この時期はつつじが見ごろで、Megan さんがつつじは英語で azalea だと教えてくれました。襖絵の中で、藤の花が描かれているものがあり、アメリカで藤の花は見たことがないらしく、移動中に藤の花を見かけたら喜んでいたのでほほえましかったです。

瑞巖寺の次は福浦橋に移動しました。弁財堂に向かう際、仙台旅行のあとは八戸、函館、東京にある草間彌生さんの美術館に行くらしく、3月末に八戸に行ったばかりだったのでおいしいお店や感動した観光地などを共有しました。八戸も楽しめていたら幸いです。

お昼は福浦橋のちかくのレストランでいただきました。海が見える席に案内していただきました。John さんは刺身定食、Megan さんはカキフライ定食を注文しました。特に Megan さんはカキが好きで、海外だとカキが高いから日本で安く楽しめてうれしいと喜んでいました。その後、近くにずん

だビールが売っていて二人でシェアして飲んでいました。通常のビールよりも緑がかったいて風味がずんだのように甘いと言っていました。

最後に、五大堂に立ち寄ってお参りをしてお土産屋さんに向かいました。五大堂の透けた橋に少し怖がっていました。お土産屋さんでは、二人ともむすび丸を気に入ったようでそれが印刷されたお菓子や靴下を購入しました。朝早くからの観光で疲れてしまい、帰りは電車の中で寝て過ごしました。お別れの際に、私が食について大学で学んでいるからといってオハイオのお菓子をプレゼントしてくれました。メープル型のクッキーがかわいらしかったです。



(写真右) 福浦橋でのご夫妻

事務局からのお知らせ

2026 年度第 42 回宮城善意通訳者の会総会

尾田 俊子

4 月 25 日（土曜日）、仙台市民活動サポートセンターにおいて第 42 回宮城善意通訳者の会総会が開催されました。

まずは総会の出席者数の報告から始まりました。4 月 1 日現在の会員数は 36 名です。その内の総会出席者数は 9 名でその 9 名での議案審議となりました。来賓として、宮城県国際化協会（MIA）から総括マネージャーの大泉貴広様をお迎えして、MGGC の活動に対する励ましのお言葉を頂きました。



総会参加の皆さん

続く議案審議においては第 1 号議案の事業報告をそれぞれの担当者が行い、第 2 号議案から第 4 号議案まで会計関係の審議が滞りなく尽くされ賛同を得られました。今年は役員の改選はなく昨年度の役員が続投ということになります。会計担当の役員が見つからず伊東会長が兼任しておりとても忙しそうです。どなたか会員の中で引き受けてくださる方がいらっしゃったら幸いです。よろしくお願いします。

総会終了後は例年通り講演会が行われました。講師はみやぎ外国人相談センター相談員のドウワ

ディアルンさんです。ネパールの方で、ネパールの興味深いお話を色々と聞かせて下さいました。ネパールの社会情勢、文化、政治、公用語、ネパールまでの直行便、国旗の色の意味などなど話はつきません。話の続きは懇親会でということになりました。

講演会の後は大泉さんとドウワディアルンさんを交え懇親会が開かれました。大変賑やかで和やかで楽しい交流会となりました。

寄稿

Knock-knock joke

松田 昭二

knock-knock joke についてあまり記憶にない人のために説明したいと思います。英語には、knock-knock joke と呼ばれる双方向ジョークがあります。下線を引いた部分にいろいろな人名（でなくてもよい）を入れて、最後にそれ（の語呂合わせ）で始まるフレーズなり文なりを加えて punchline（落ち）を作ります。意外性が高いほどウケが良くなるのは言うまでもありません。パーティーなどで誰かが”Knock, knock”と言うとそれに参加者は”Who’s there?” と答えて、このジョークは始まります。（アメリカの場合）

まず、日本語でやって見ましょう。

（例 1）

あなた： トントン。

全員： どなた？

あなた： アメリカ

全員： アメリカ何さん？

あなた： アメリカんがえないで。疲れますよ。（あまり考えないで。疲れますよ。）

（例 2）

あなた： トントン。

全員： どなた？

あなた： 山田。

全員： 山田何さん？

あなた： 山田これからの人間です。（いやまだこれからの人間です）

以下、当日出題した 3 例です。

(1) A: Knock knock:

B: Who’s there?

A: Amos.

B: Amos who?

A: A mosquito.

(2) A: Knock knock:

B: Who's there?

A: Anna.

B: Anna who?

A: Another mosquito.

(3) A: Knock knock

B: Who's there

A: Alison.

B: Alison who?

A: Alice in wonderland. (アリス in Wonderland=不思議の国のアリス)

以上は、きれいなノックノックジョークの例ですが、英語では「寒いジョーク」を **groaner** (うめくもの) と言います。そしてノックノックジョークにはこの **groaner** が多いという特徴があり、その点を了解の上で事を運ぶと、余計な緊張をせずに済みます。いかがでしょうか？ 結構、奥が深いのですが、好き嫌いがあり、くだらないと言う人もいます。